



会長：長友芳郎 幹事：川上 勉
事務所：〒301-0824 茨城県龍ヶ崎市下町 2842

連絡先：TEL 0297-64-3956 FAX 0297-64-3978 <http://rcrc.web5.jp>
例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 ザ・ゴルフクラブ龍ヶ崎

本日のプログラム

【通常例会 02.16】
新会員研修報告
(鈴木会員)
クラブ管理運営委員会



世界に希望を生み出そう

次回のプログラム

【通常例会 03.01】
特別月間
(龍ヶ崎観音の歴史)
クラブ奉仕PJT委員会

第 1198 例会報告 (2024.02.10)

点 鐘	会長 長友芳郎
国歌斉唱・Rソング	君が代 奉仕の理想
本日のプログラム	Intercity Meeting (アルシエ)
ゲスト・ビジター	第2820地区 第7分区
月間	

AG 報告

池田八郎 AG



❖ I M(Intercity Meeting)開催にあたり挨拶申し上げます。ガバナー補佐として大久保ガバナーの下、確間区を訪問し、各クラブのかつ状況を知りロータリアンはみな仲間友達であることを改めて感じております。

本日の第一部は、筑波大学精神科教授の新井哲明先生の「抗 Aβ 抗体薬を見据えた時代の認知症医療」と題してご教授をいただきます。

認知症は、人生 100 歳時代にふさわしいテーマと考え、先生にご教授をお願いしました。皆様のこれからの人生の生きがいにプラスになると思っています。

第二部は、各クラブから「ミテラン」の案内説明をお願いしております。

本日は、大久保博之ガバナー、IMリーダーの白戸仲久パストガバナー、分区内の地区役員・地区委員の皆様のご臨席を頂きましたことに感謝申し上げます。

今回の I M 開催の準備をして頂いた、岩田邦夫 I M 実行委員長をはじめ竜ヶ崎ロータリークラブの会長・幹事・セクレタリーの皆様に感謝申し上げます。

最後に第七分区の全員の皆様のご健勝と更なるご活躍をご祈念申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。

幹事報告

川上 勉幹事

◆新会員オリエンテーション
2024.02.04.sat リーリーバール小学校 グレートホール
13:00 開始 16:30 閉会 47 名参加予定です。

- ◆2024.03.09.(土).ロータリー財団地区補助金管理セミナー 10:00～ 水戸三の丸ホテル
・2024-25 年度地区補助金申請について
・MOU 覚書、補助金振込先指定書について
- ◆2024.03.22.(金)「4クラブ合同観桜会」のお知らせです。参加希望者は幹事まで。詳細は LINE でご覧ください。
- ◆2024.03.02.(土)「2023 年度米山修了式」が開催されます。米山委員長よろしく。詳細は LINE でご覧ください。
- ◆2024.05.14.(火)「地区大会記念ゴルフ大会」が開催されます。参加希望者は幹事まで。詳細は LINE で。
- ◆次年度の米山奨学生が決まりました。アンポマ、ミリセントさん(ガーナ出身)筑波大学修士課程女性の方です。
- ◆ロータリー財団・米山奨学寄付の領収書が届きました。確定申告にご利用ください。

■ 出席状況			
会 員	9 名	出席率	100.00%
出席者	6 名		
WEB出席	名	Make-up	3 名
定款第10条(第6-7節除く)		伊藤・鈴木・松山会員	
■ ニコニコボックス			
目標額	(本年度)	400,000 円	
実績額	本日/累計	2,000円	269,000円
■ MESSAGE			
海老原会員	今日は何の日: 簿記の日 明治6年2月10日に日本で最初の簿記の本「帳合之法」が慶応義塾出版局から発行されたことにちなんで全国経理教育協会が記念日に制定しております。		
■ 今後の予定			
02/10. 土	InterCity Meeting 「アルシエ」 9:30～		
03/02. 土	米山奨学生修了式セミナー 10:00～		
03/09. 土	R財団地区補助金管理セミナー 10:00～		
03/22. 金	四クラブ合同観桜会 東京読売CC		
06/01. 土	地区会長幹事会.水戸京成ホテル		
例会の欠席は、水曜日 AM 10:00 までに川上幹事 TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。>>			

本日のプログラム

IM (Intercity Meeting)

❖ コロナ禍で開催が危ぶまれたが昨年の水海道 RC に続き竜ヶ崎 RC のホストで開催されることとなった。

09:30 点鐘・開会のことば・国歌斉唱・ロータリーソング「奉仕の理想」・歓迎のことば・来賓紹介並びにガバナー補佐挨拶・ガバナー挨拶・IMリーダー挨拶と続いた。

10:15 記念講演「抗 Aβ 抗体薬を見据えた時代の認知症医療」筑波大学精神科教授 新井哲明先生:我々にも非常に身近となった認知症のお話で、昨年保険収載されて「抗アミロイドβ蛋白(Aβ)抗体薬」レカネマブについて、その効力、投与方法、効果について専門的に説明して頂きました。問題はその効果が半年ほど遅延されその費用負担が600万円ほどかかるという点であろう。むしろ本人より家族の問題と捉えられる事項とも思われた。

11:15 各クラブ「ミテラン」の紹介:

当クラブからは横山会員が発表を行った。まず、「旧竹内農場赤レンガ西洋館」・「鬮神社」を選定した経緯から発表し、盛夏の35°超えの中で写真撮影や現地訪問を行い、とても過酷な取材であった旨を述べた。紹介内容は「案内板」を拡大し、その内容を読み上げるだけのものではあったが、比較的内容まで読んでいる人は少ないようで会場でも驚きと納得の入った言葉が飛び交っているようだった。又、龍ヶ崎市は牛久沼を保有しているので、牛久沼・金龍時にまつわる「牛になった小坊主」を最後に読み上げ、「牛久沼」と名付けられた謂れ(いわれ)に頷いている人も多く見られた。



ロータリーのマジック 2024-25



ステファニー A. アーチック
2023-24 年度会長エレクト

McMurray ロータリークラブ
米国ペンシルバニア州

McMurray ロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)所属。2024-25 年度 RI 会長。RI 理事、ロータリー財団管理委員、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI 会長代理など、RI で数多くの役職を歴任。また、3 回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991 年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日(NID)の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用の X 線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。

現在は、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コンボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結ぶよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテインメント業界における職歴を有し、ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から賞や表彰を受けている。

